

兵庫県では、ひょうご農林水産ビジョン2030の実現のため、SDGsの理念を踏まえ、様々な農林水産施策を進めています。SDGsの理念を自らの経営戦略や地域の取組に取り込むことで、新たな商品やサービスの創出などが期待できます。

そこで、自らの経営戦略や地域の取組にSDGsの理念を取り込むためのヒントを、業界の最前線で活躍する講師をお招きし、解説します。

**日時** 令和5年10月25日(水)13:30~16:00(開場:13:00)

**会場** 兵庫県民会館 10F 福 (兵庫県神戸市中央区下山手通4丁目16-3)

**参加対象者** 農林水産事業者・団体、食品等関連事業者、行政関係者等

**参加費** 無料

**定員** 会場50名 オンライン50名(先着順)

**申込方法**  
※①、②  
どちらか

① 申込サイト(下記URLまたはQRコード)

<https://pasona-nouentai.co.jp/event/581>

② 申込用紙(2枚目)を下記メールアドレスへ送付  
[agri@pasona-nouentai.jp](mailto:agri@pasona-nouentai.jp)



#### 【プログラム】

13:30-13:40 オリエンテーション

13:40-15:10 講演 <川田 勝也 氏> ※内容は下記参照

15:10-16:00 ひょうごSDGs専門家派遣事業の紹介 (仕組み・支援内容等)  
<高橋 太一郎 氏:(株)農業サポートセンター代表取締役>

#### 【講演内容】

1. SDGsが注目される背景

2. 農林水産業のSDGs モデル事例

3. SDGsとブランディングの関係

4. 実践 SDGs連携によるプロジェクトの進め方



(株)エススリーブランディング  
代表取締役 川田 勝也氏  
<https://s3branding.co.jp/>

#### ○講師略歴

神戸芸術工科大学卒業後、ブランディングディレクターとしてヨネックス、サントリー、NTT等の企業ブランディング、町田ゼルビア、SC相模原、沖縄SV等のサッカーチームの立ち上げ、ブランディングに関わる。また、農福連携や自然栽培、沖縄クラフトラボ等の社会課題解決を中心としたプロジェクトの立ち上げ、ブランディングに携わる。2019年ジャパンフーズプロジェクトを立ち上げ福祉とサッカーチームが連携した「農スポ」で、社会課題解決を進める食品加工品を開発、ブランディングが進行中。ブランディングにおける「新しい価値」SDGsとブランディングの関係をテーマに多数のセミナーで講師を務める。

主催:兵庫県

<お問い合わせ先>

ひょうごSDGs推進プロジェクト事務局 (株式会社パソナ農援隊)

担当: 木村・横山 TEL: 080-3572-3345

E-mail: [inovation@pasona-nouentai.co.jp](mailto:inovation@pasona-nouentai.co.jp)